

ご近所のお医者さん

□
735
□

持田皮膚科 持田和伸さん 一泉大津市



開業して30年

私は皮膚科の開業医として、泉大津市で診療を始めてから30年がたちました。振り返れば、皮膚科の診療はこの30年で大きく変わったと実感します。

私が医師になった頃、アトピー性皮膚炎や乾癬といった慢性疾患は、なか

なか治療に

難渋する病

気でした。

外用薬や光

線療法が中心で、患者さんと一緒に「うまく付き合っていく」ことが肝心な疾患だと指導されていた時代です。それが近年、分子標的薬やバイオ製剤とい

地域とともに歩む

った新しい治療薬の登場により、症状が劇的に改善する患者さんが増えてきました。長年、かゆみや発疹に悩まされてきた患者さんが、治療によって笑顔を取り戻す姿を見るのは、医師として何よりの喜びです。

また、皮膚科は赤ちゃんから高齢の方まで、幅広い年齢層を診察する診療科です。虫刺されや湿疹といった日常的な病気から、皮膚がんの早期発見といった命に関わる診断まで、多岐にわたります。患者さんとお話をしながら、生活背景やご家族の思いに触れることもしばしばで、単に皮膚を見るだけでなく「人を診る」ことの大切さを教えられてきました。しかしながら、

最近では患者さんが数多く来院されるため、ゆっくりとお話しする余裕もなく、一人でバタバタしていて大変反省することも多いです。

私が長年、診療を続けてこられたのは、地域の皆さまの支えがあったからこそです。診察室で交わす何気ない会話や、通院を重ねて築かれた信頼関係が、私にとって大きな励みになっています。

ます。医師として技術を磨くことはもちろん

大事ですが、それ以上に患者さんの気持ちに寄り添い、安心して受診できる場所でありたいと願っています。

これからも医療は進歩し続けます。新しい治療を取り入れながらも、地域のかかりつけ医として「いつでも相談できるお医者さん」でありたいと思います。そして健康に留意しながら、10年、20年と町の皆さまとともに歩んでいきたいと思っています。